

【自治会長との意見交換会報告】

5月21日、六会市民センターにて自治会長と地域経営会議委員、市民センター職員が集まり、六会地区地域まちづくり計画及び各部会・委員会の実施計画の内容説明と意見交換が行われた。

- (1) 地域まちづくり計画については、2回の地域全体集会を開催して意見集約を行い、31事業を市に提案し、本年3月に藤沢市新総合計画として完成した。
- (2) 実施計画については、各部会長より具体的な取り組みについて説明がされた（その内容は2～3ページに掲載）

その後活発な質疑応答と意見交換がされた。主な内容は、①地域経営会議と自治会の位置づけ、②市民センターの建て替えの問題点の説明及び意見、③自治会加入の促進と防災等、④学生の自治会加入に向けた日大との協議、⑤実施計画と予算、⑥ボランティアセンターのあり方、⑦モデル公園事業としての駅前公園の優先順位などです。

最後に佐川議長が地域経営会議と自治会の更なる連携を呼びかけて意見交換会を終えた。(北橋)



(六会中OB：田中)

六会1号踏切の緊急安全対策を検討しています！

副議長：渡邊 聡

小田急六会日大前駅すぐ南にある踏切（六会1号踏切）は1日当たり車3,500台、自転車1,000台、歩行者1,300人の交通量がありますが、踏切幅に余裕が無く、取付道路は狭くS字型のため通行に危険が伴います。その安全対策として車の迂回道路の整備が計画されていますが遅々として進みません。そのため数年毎に市議会で取上げられる長年の課題です。

地域経営会議はその解決策として、緊急安全対策を提案、現在までの進捗状況は次の通りです。

平成22年10月28日 地域経営会議は海老根市長が出席した理事者等との協議の場で、長年の六会地区の課題である危険な踏切は何としても緊急安全対策が必要と訴えました。市長も「踏切の緊急安全対策は必要と思う」と明言され、検討が始まりました。

平成23年2月10日 藤沢市の第1回の六会1号踏切緊急対策案が市長も参加した地域経営会議で説明されました。全員で熱心に討議して、今後詳細を詰めることになりました。説明会の結びに「この安全対策は必ず実現させる。」と市長が地域経営会議で約束しました。

平成24年2月までの市長在任期間中に計画を確定させたいと思います。そのため、緊急安全対策の具体案を早く纏めようとしたのですが、平成23年度の藤沢市職員の人事異動、地域経営会議委員の入替りなどで結局5月末からの検討開始となりました。

幅広い視野からの検討のため、地域経営会議のほか日本大学、近隣自治会、地域団体のメンバーで「踏切プロジェクトチーム」を結成しました。

平成23年5月23日に市の道路整備課とともに初会合を持ち合同で検討の上、様々な要望を伝えました。そして6月20日に第2回の検討会を開き、市の検討結果の説明を受けました。

その結果、踏切プロジェクトチームが考えた「市民が満足する安心安全な踏切・取付道路」を早期に実現するには、いくつかの難関があることが判明しました。しかし、諦めません。めげません。課題解決を、緊急安全対策の実現を推し進めます。ご期待下さい。

緊急安全対策のポイントは、線路西側踏切取付道路の幅を広げ歩行者・自転車・車が安全に通行できる事と踏切から日本大学東門へ向かう歩道を新たに設ける事です。

その結果、日本大学に向かう歩行者は専用歩道で安全です。また、Uターンして日本大学に向かう歩行者はいなくなり、取付道路の歩行者が大幅に減り、歩行者、自転車の通行が安全になります。

地域の皆様、ご支援とご協力を何とぞ宜しくお願い申し上げます。

六会地区地域経営会議委員名簿

平成23年7月1日現在

役職	団体・公募	氏名	所属自治会	所属する部会・委員会										
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧			
議長	自治会連合会	佐川 昇	天神町											
	自治会連合会	堀 千鶴	不動ヶ丘					○	○	◎				
	生活環境協議会	井上 賢誠	山田		○									
	防犯協会	小玉 徹	大山		○				○	○				
	交通安全対策協議会	木内 陽子	大神		○								○	
	社会福祉協議会	中町 巖	大山			○								
	青少年育成協力会	五十嵐 直美	駅前高層					○		○				
	防災リーダー連絡会	山本 正志	丸石					○	○					
	民生委員児童委員協議会	堀口 陽子	六会駅前		○									○
	学園都市むつあい協力者会議	北橋 節男	六会駅前					◎	○	○	○	○	○	○
	ゆめクラブ連合会	齋藤 誠一	亀井野上			○								
	商店会(湘南地域振興会)	大久保 隆	六会駅前		○					○				
	社体協(亀井野地区)	露木 正芳			○									
	日本大学生物資源科学部	澤入 誠司						○		○				
	副議長	公募	青木 敏行	天神町					○	○		◎	○	
公募		市原 誠	六会駅前		○					○				
公募		犬山 俊昭	丸石			◎								○
公募		大原 直美	天神町		○								○	
公募		金子 文江	新田			○						○		
公募		川崎 芳治	六会駅前			◎							○	
公募		作並 憲一	亀井野下					○						○
公募		首藤 しげみ	天神町			○		○						
公募		白垣 一久	旭ヶ丘		○									
公募		鈴木 千恵子	丸石					○	○			○		
公募		滝内 洋子	桜ヶ丘			○					○	○	○	
公募		伴仲 正次	亀井野下					○						
公募		藤咲 和枝	山田		○								○	
公募		藤嶋 博司	亀井野上					○		○				○
公募		水野 郁子	六会マンション			○							○	
副議長	公募	渡邊 聡	六会団地		◎									○

※「所属する部会・委員会」の番号は前ページ及び本ページの部会・委員会の番号に対応しています。(◎は部会等の長)

編集発行：六会地区地域経営会議
広報委員会

事務局：六会市民センター
TEL：(81) 6677
FAX：(83) 2298

六会の情報がたっぷり！
六会地区ポータルサイト 4月より公開中！
<http://fujisawa-mutsuai.ecom-plat.jp/>

六会地区ポータルサイト 検索

(六会中OB：永富)



■ 安心・安全なまちづくり部会 ① ■
(安安部会)

「安心・安全なまちづくり」の部会の名前そのものを目指して、交通、防犯、防災ほか全ての分野の身近な問題を解決したいと活動する部会です。

昨年4月に発足し、藤沢市の新総合計画に合わせ、まちづくりの基本と実施計画を1年がかりで纏めました。今年度、安安部会は9名中5名が新メンバーになりましたので、昨年度作成の実施計画を見直しの上、活動を開始します。

活動テーマは、迷惑行為防止、自転車マナー、犯罪減少、主要道路や公園のバリアフリー、踏切緊急安全対策、交通不便地区の解消などです。

市民センター、地区諸団体と協力しながら進めたいと思っております。

(渡邊)

■ 人にやさしい街づくり部会 3 ■
(福祉部会)

福祉部会の2年目、私どもは

- ①「福祉に関するコミュニティビジネス創出事業」
- ②「高齢者や障害者がおられる家庭への支援充実事業」
- ③「ボランティアセンターの設立と組織化事業」の3課題の実現化の作業に入っていきます。

いずれも「重くて深い」テーマですので心して取り組み、またどれも継続性ある事業として実現を目指していきます。

①②については基本概念のまとめや実例研究等を経ての候補事業の抽出とその絞込みを、③については、その「コンセプトづくり(我々が考える「六会ボランティアセンター」とは)」に入っており、新たに社会福祉協議会との協働作業の実施も予定して、後半には、現在の「設立検討委員会」を「同準備委員会」に衣替えしてさらに検討を深めていきたいと、考えています。

(犬山)

◆ 人・自然がふれあうまちづくり部会 ② ◆
(自然部会)

本部会は地域まちづくり実施計画のうち8つの事業を担当します。勉強会、研修会等を重ねながら自治会、地域団体及び地域の方々と連携、協働して事業の具体化を図っていきます。

1. 六会の緑豊かな自然と景観の保全を目指して
 - (1) 引地川及び支流水質向上事業
 - (2) 引地川自然環境向上事業
 - (3) 石川丸山谷戸保全事業
2. 先人が遺した貴重な財産である名所・旧跡や伝統文化を大切に守り、次の時代へ引き継ぐことを目指して
 - (1) 六会の名所・旧跡保全事業
 - (2) 六会の伝統文化と歴史調査事業
3. エコタウンむつあいを目指して
 - (1) レジ袋削減事業
4. 緑いっぱい、花いっばいなまちを目指して
 - (1) 地域清掃活動推進事業
 - (2) 花の植栽活動による美しいまちづくり事業

(川崎)

■ 人をはぐくむまちづくり部会 ④ ■
(共育部会)

共育部会は、次の5つの事業の実現を図ってまいります。

- (1)「子育て教室充実」未就学児の親を対象とした「子育て教室」の充実などを検討する。
- (2)「モデル公園提案」日本大学と共同調査を行うと共に、自治会、公園愛護会などから地域の要望を吸収し、子どもも大人も遊べる公園の提案を行う。
- (3)「学校支援活動充実」六会中学校、六会小学校に設置された「学校コーディネーター」を支援するため、学校との協議を進めると共に先進校の見学を行う。
- (4)「高齢者の地域活動推進」地域の高齢者人材バンクの設置などにより、地域活動への参加の環境づくりを行う。
- (5)「地域活動の広報、宣伝活動の推進」自治会活動への更なる参加拡大を目指し、地域情報のはいった冊子を作成します。

(北橋)

(六会中OB：安藤)



★
☆
★
部会・紹介
★
☆
★

● 六会市民センター建て替え推進部会 ⑤ ●
(建て替え部会)

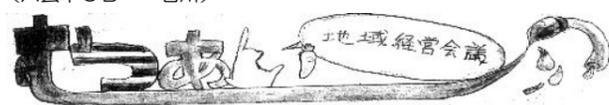
六会市民センター建て替えについては、5月の部会において、理事者との協議を行い、前向きな意見をいただいております。

3月に発生しました東日本大震災のような大災害においては、被災者を救済するための地域防災拠点として、市民センターの充実が不可欠です。こうしたことから老朽化した六会市民センターの早急な建て替えが必要です。

新しい六会市民センターの多機能化については、今年から取り組んでいる地域まちづくり実施計画にも位置づけ、地域経営会議を中心に検討しています。

地域の意見を集約するなかでこれまでの市民センターにはない、新たな地域コミュニティの拠点施設を検討しております。(佐川)

(六会中OB：石川)



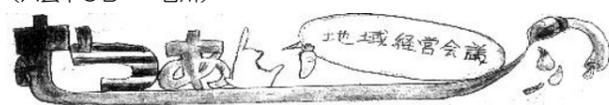
★
☆
★
部会・紹介
★
☆
★

▼ 広報委員会 ⑦ ▼

広報委員会は、地域経営会議の活動を地域の皆さまに報告して、ご理解とご協力を頂くことが使命です。そのために本年度は、次の活動を予定しています。

1. 広報誌「むつあい」の年5回の発行
広報委員会は、広報誌「むつあい」やチラシを発行して、地域の皆さまに活動の内容をご報告いたします。広報紙「むつあい」の発行予定は、次の通りです。
・第6号/8月10日発行
トピックス「六会1号踏み切りの緊急安全対策」各部会の本年度実行計画、自治会長との意見交換会報告など
・第7号/10月発行 ・第8号/12月発行
・第9号/平成24年2月発行
トピックス(各部会からの要請で決定)や活動報告
・第10号/平成24年4月発行
(カラー刷り)23年度の各部会活動報告
2. 六会ポータルサイトへの地域経営会議の報告 (青木)

(六会中OB：石川)



▼ 駅周辺まちおこし部会 ⑥ ▼
(まちおこし部会)

六会地区の玄関口と言える六会日大前駅の周辺のにぎわいを創り出して行こう。にぎわいは元気の源! そんな元気いっばいの地区を目指し、また六会への地域の皆様の関心を高めるため、以下の様に計画しております。

1. 東口ロータリーの活性化
 - (1) ロータリー再構築に関するアンケート調査
 - (2) アンケートをもとに地域経営会議で意見交換の後、地域の皆様に再度提示
2. 駅前のイルミネーション
 - (1) 節電が求められている現在ではありますが、検討・研修を進めて判断
3. その他の事業
 - (1) 本年は、先ず東口ロータリーの課題解決に重点を置きつつ、その他事業についても、地域の皆さまのご意見を聞きながら検討 (堀)

● 企画委員会 ⑧ ●

企画委員会は役員(議長、副議長、書記、会計、監事)と各部会長及び広報委員長の11名で構成されています。

本年度からいよいよ具体的なまちづくり事業が展開されることとなりますが、企画委員会としては主に次の役割を担っていきます。

- (1) 地域経営会議全体の活動方針の提案
- (2) 各部会の活動内容の確認と調整
- (3) 全委員が参加する全体会議への提案事項の検討
- (4) 自治会、地域団体、地域の方々との連携、協働を図るための意見交換会や地区集会等の企画、調整 (川崎)

